

<背景>

- 東京都や大阪府での感染者拡大に伴い、結婚式の延期を検討されるお客様が従来の2020年3-4月層から、2020年5月以降にも拡大をしており、収束地点が見えない。
- また、影響軽微とされていた新規見学者も、収束時期が不透明なことを理由とする見学控えが徐々に増加。
- コロナ騒動を受けてのメディアでの報じられ方の影響もあり、「延期時の変更料への不満不安」「結婚式自体へのネガティブさ」が強まっている風潮をマクロ視点では危惧。
- 一方で、式場各社においては、お客様に寄り添った対応をされているケースも多く確認できており、この事実と世間の認識のギャップを埋め、コロナ時代の顧客ニーズに産業として対応している姿勢を示したい。

<withコロナ時代の結婚式宣言>

- withコロナ時代に相応しい結婚式場のあるべき姿をリクシィより発信し、対応可能な結婚式事業者として紹介をさせていただきたい * 発信方法は後述
- 想定している発信内容

式場をこれから選ぶ新郎新婦に対して(当座は2020年4-5月成約者を対象)、

「感染リスクおよび心理的不安もなく、式場を“見学”“決定”して、“当日”を安心して迎えるために」

withコロナ時代の結婚式宣言として以下の内容を掲げ、参画式場にて対応してまいります。

見学：内覧前にオンライン面談で見学前の情報提供を行うことで、内覧時間を短縮します(希望者)

決定：不慮の事由による日程変更については、「実費のみ」or「キャンセル相当額を全て延期時に充当可能」の対応(また同等と言える対応)をすることで、お客様の延期リスクを最大限減少します

↳ 日程変更時、契約時の特典や変更回数の制約は設けていただければと思います

当日：準備についてもオンライン打合せを中心に進めることで、お客様のリスクを抑制します(希望者)

現在、こちらに賛同・協力くださる式場様の一次募集を行っております
(リリース後、二次募集を行います)

<ご協力いただきたいこと>

- ・オンライン面談の対応 *手法に困られる事業者様には導入まで無償サポートいたします(zoomを想定)
- ・申込時の契約条件についての共有 *「実費のみ」or「キャンセル相当額を全て延期時に充当可能」を基本(応相談)

<発信方法>

- ・PR TIMESでのリリース配信ならびにマスコミ各社への個別連絡
 - ↳コロナ対策のために複数事業者で立ちあがった! *前向きな活動として取り上げていただきたい
- ・gensenW、Chooleでの記事による発信
 - ↳参画式場がある場合、個々の式場についても記事&お客様へのご案内時にご紹介いたします
- ・REXIT note、代表安藤note・twitter・YouTubeでの紹介
- ・zoomによるオンライン発表会での紹介
 - *もし御社でもリリースを行いたいという意向がございましたら是非にと考えております
 - ↳リリース文をシェアさせていただき、同日配信できればと考えております
 - *リリース後、参加希望式場があればアップデートしていく形で紹介を進めてまいります

<スケジュール(仮)>

- ・4/ 5(日):1次賛同式場、エントリ締め切り *全国10式場集まれば実行します
- ・4/ 6(月):賛同式場様にリリース内容をシェア&コミュニケーション用グループ開設(facebookを想定)
- ・4/ 8(水):リリース *未広がり
- ・4/16(木):業界向けオンラインセミナー *23日も同内容で開催予定(ご参加&登壇協力などご相談)
お詫び:式場各社の賛同状況と世間の情勢により変更になる可能性がございますことご容赦くださいませ

賛同いただける場合、担当者様の連絡先と申し込み時の契約条件を添えて、
4/5(日)までにお知らせいただければ幸いです